

「平成 26 年度 留学生インターンシップ」 年間活動報告

9年目を迎えた今年は、6大学と15企業のご協力のもと、計23名の留学生がインターンシップを体験した。11月4日には、『留学生インターンシップ成果発表交流会』を開催（於 県民ホール大会議室）。今夏のインターンシップが充実したものであったことが発表された。

■企業説明会【6月4日】（6/5相談会）

各受入企業担当者から実施カリキュラム等の説明の後、留学生が個別に企業担当者に質問等をして応募用紙が提出された。

■インターンシップ実施【8～9月】



今年は1社につき多いところでは3名の留学生を受入れた。また企業により日本人学生と一緒にインターンシップを行ったところもあり、社員を含めそれぞれ刺激になったようであった。

■発表交流会【11月4日】

留学生からは、「日本の企業商習慣や産業構造を知ることができた」「自己管理の大切さや組織の一員としての自覚を学ぶことができた。」等の感想が寄せられた。受入企業からは、「熱意をもって実習に取り組んでいた。」「自社の社員も大いに刺激を受けた。」等の感想をいただいた。最後に協会から各留学生に箱根寄木細工のペン立てを贈呈。夏の思い出話で盛り上がり終了した。

